

概要

裏表

6月議会報告

大阪北部地震
7月豪雨災害
への対応



夏季号

京都府議会議員

堤じゅん太



今をよくする、未来へつなぐ。

堤じゅん太事務所

〒617-0823 京都府長岡京市長岡2丁目2-9小池マンション南棟1-A
TEL 075-323-7890 FAX 075-323-7430

Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report

お見舞い

6月18日早朝に大阪北部地震が、7月5日より降り続いた大雨によって7月豪雨災害が、と短期間に2度の大規模災害が発生しました。被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。

地震発生後、バンビオや大山崎ふるさとセンターが帰宅困難者の受け入れ避難所として開設されました。私がこれまで行ってきた災害時の帰宅困難者対策に関する提案が、一つ結果として現れました。

7月豪雨災害は、台風18号を超える降水量となりました。私も河川の見回りや警戒の呼びかけを行って回りました。この時にも多くの方より避難所のあり方についてご意見を頂きました。豪雨の中、広報された避難所に避難したにも関わらず、受け入れ人数以上の方が避難されてたため、別の避難所へ回されたという話も伺いました。

今後、皆さんの安全を確保する避難所の場所や速やかな開設、周知、運営等が適切か改めて検証します。

大阪北部地震への取り組み

府議会の会派 府民クラブで大山崎町の大山崎体育館や妙喜庵(待庵)、八幡市の男山美桜団地や松花堂の被害視察を行いました。6月25日に西脇知事へ速やかな復旧支援を求める要望書を提出しました。一日も早い復旧に取り組むと共に、今回の地震で判明した課題が、今後発生が想定される南海・東南海トラフ地震に対する防災・減災対策に活かされるよう京都府に提案して参ります。



▲大山崎体育館の被害確認



▲要望書を西脇隆俊知事に提出

7月豪雨災害への取り組み (7月10日現在)

平成最悪の水害となった7月豪雨は、西日本で多数の死者・行方不明者を出す被害をもたらしました。京都府下でも死者4名、行方不明者1名の人的被害が発生しています。亡くなられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

府北部でも甚大な被害が発生し、府民クラブでは7月10日に西脇知事へ早期復興の為の要望書を提出しました。今後、府内被災地の状況が落ち着き次第速やかに被災地視察を行い必要とされるきめ細やかな対応に取り組む予定です。

▼7月6日 桂川の水位が危険水位達する



今回の災害に関して皆様の体験やご意見などを聞かせて下さい

7月7日 水が引いた状態▲